

新漢和
辭典

諸橋轍次・渡辺末吾
鎌田正・米山寅太郎 著

新漢和辞典

改訂版

大修館書店

序

さき出版した諸橋轍次著「大漢和辞典」十三巻は、主として専門の學術研究に役だてることを目的としたものであるが、これとは別個に、中学校・高等学校の学習および一般社会の読書人に適応する、簡明にして使いやすい漢和辞典を作つてほしいという強い要望が各方面から寄せられた。そこでこの要望にこたえるため、大漢和辞典に基づき、さらに現行の中学校・高等学校の国語漢文関係の各種教科書を詳細に調査するとともに、一般読書人の必要面をも考慮して新たに編集したのが、この新漢和辞典である。

本辞典の編集に当たつては、漢字漢語を、上記の必要性に依じて、できるだけ豊富に収載するとともに、新字体に適応する部首の立て方や漢字の配列等、新工夫をこらして使いやすいものとし、また、特に読み方や解釈の面に主力を注ぎ、現代かなづかいを用いて明快かつ懇切なものとした。新しい時代の要請にこたえる漢和辞典として、一新紀元を画するものと信じ、中学校・高等学校の学習者はもちろん、広く一般社会

の方々の利用を期待する次第である。

なお、本辞典の編集と校正に当たり、大修館書店編集部の水野明路・三浦勝利の両氏、ならびに大谷武男・大竹修一・片寄鈴枝・菅野礼行・田部井文雄・望月真澄諸氏の御協力を煩わしたことに對し、深い感謝の意を表するものである。

昭和三十八年二月

諸 橋 轍 次
渡 辺 末 吾
鎌 田 正
米 山 寅 太 郎

改訂の序

新漢和辞典を出版してから、早くも四年有余の星霜が経過した。この間、広く修学にいそしむ学生諸君はもとより、一般社会人座右の辞典として、多数の方々から圧倒的好評を博してまいったことは、まことに感激にたえないところであると同時に、しかも本辞典に対する好意的な要望の数々をいただいたことは、最も感謝にたえない次第である。そこで、各位の要望にこたえ、より完備し、より使用し易い漢和辞典の完成を目指し、三年有余の歳月を費し、一大改訂を加えて面目を一新し、ここに改訂版を出版する運びに到った。

今般改訂を加えた内容について主要な点を述べると、その第一は、新たに親字を増加しその解説の充実を図ったことである。従前掲載するところの親字総数は八千余字であつたが、今回はさらに読書修学上、ぜひ必要と思われるもの六百字を増加してその充実を図るとともに、一般に通用されている俗字・異字をも加え、総数八千八百字を収載した。さらに親字の解説において、漢音・呉音の別を広く明らかにするとともに、新たに韻目を示して漢詩の読解や作法に資し、あるいは、中国音を加えて隣邦中国の現代音を示し、さらに当用漢字・人名用漢字等には尽く解字を添えて漢字の構成を体系的に説明し、それらの漢字の名乗や難訓をも併記して、言語生活への理解に資した。また、現在使用されている漢字については、国立国語研究所の調査発表を参考として、その頻度数によつてグレードを標記し、漢字習得の参考に供した。

改訂の第二は、熟語を増加し、その出典を明示したことである。従前収めるところの熟語は約五万余、今回はさらに人名・書名等の百科項目をも含めて、四千語を加えてその充実を図るとともに、重要語彙の出典を明示し、引用詩文の難解なものには、その読み方を添えて理解の便を図った。また、さし絵を新たに加えて、よりいっそう理解し易いように工夫した。

第三は、部首の改変を試みて、漢字をいっそう引き易くしたことである。従来の漢和辞典は、多くは康熙字典

典の部首を踏襲しているが、新字体の漢字を引く場合、著しく不便を感じるものが少なくない。さればさきの新漢和辞典においても、すでに若干の工夫と改変を試みたが、今回はさらにその徹底化を図った。漢字がより引き易いものとなったことを確信する。

第四は、付録の充実を図り、広く漢字・漢文と東洋文化との理解に資したものである。従前の付録に合わせ、新たに同訓異義・漢字・漢文・漢詩に関する解説、中国学芸年表・服飾図・中国歴史地図等十二種を増加して、その内容を充実させた。なお、索引についても新しい工夫を加えて、利用に遺憾なきを期した。

これを要するに、本改訂版は、さきの新漢和辞典に比して、その内容を一新し、より完備し、より使用し易い辞典となったことを確信する。およそ言語文化における漢字・漢語の理解と修得とは、わが国民にとつて最も緊要なことである。本辞典により、漢字・漢語の理解と修得を効果的に高め、東洋文化の理解と新文化の創造のために、大いに活用されんことを切望してやまない。

なお、本辞典の改訂に当たり、大修館書店編集部の小池勝利氏はじめ安達ヒロミ・後藤すみえ両氏ならびに鶴沢滋子氏の献身的努力に対し、深甚の謝意を表する次第である。

昭和四十二年一月

著者

凡 例

1 本辞典は、中学校・高等学校および大学の学生の漢字学習に、漢字の形・音・義について正確な知識を与え、かつ、ひろく一般読書人の用字・用語・読解に十分に参照しうる漢和辞典として編纂したものである。

収録範囲

2 本辞典は、現在一般に用いられている漢字約三千字を中心とし、さらに高等学校の各種教科書や、日本および中国の主要な古典の用字・用語の調査を行ない、親字（見出し漢字）総数八千六百字、熟語五万五千余を精選収録した。
なお、参考として掲げた異体字（略字・俗字など）も総画索引で引けるようにしたので、実質約八千八百字の漢字がわかるようになった。

3 熟語は、漢語を中心として採録したが、和語も必要に応じて採録した。また、一般の熟語のほか、有名な漢詩・漢文・格言・故事や人名・地名・書名などの百科项目的な語もできるだけ多く採録した。

親字の字体

4 親字は、なるべく正字を掲げるようにしたが、一般に用いられている略字や俗字なども広く採録した。

5 当用漢字の字体は、「当用漢字字体表」（昭和二十四年四月二十八日、内閣訓令第一号）により、その他の漢字は、「大漢和辞典」（全十三巻、昭和三十年、諸橋徹次著、大修館書店刊）によった。当用漢字の字体と従来の字体（旧字体）が異なる場合は、下方に従来の字体を掲げた。

5【亜】⑦

1【亞】

7 略字・俗字・古字・同字・当用漢字の旧字体などを親字として掲げる場合には、次の様に記し、（一）内の↓印以下に参照する頁数を示した。

5【佛】 フツ 仏の旧字体。（↓五）

7【奇】 △キ 奇の俗字。（↓三三）

親字の排列と引き方

8 親字の排列は、部首順に、同部首内では画数順に、同画数内では字音によつて五十音順に行ない、国字は同画数の末尾においた。

9 部首の排列は「康熙字典」によつたが、検索の便をはかつて、次の点に新たな工夫を加えた。
イ ㄟとㄚ、久と攵、日と曰、月と月（日月の月と肉月𠂔）の部首が、当用漢字の字体では区別がなくなつたので、併合した。ただし、従来の所属部首を親字の下に記して、区別を明示した。

2【肌】 ㄣ △ 日本国 ㄣ
2【有】 ㄣ △ 有る ㄣ

口 刀とリ、心と忄、手と扌、水と氵、火と火、犬と犳、冂と四、衣と衤は、従来同一部首内に排列されているが、字形が著しく違つているので、分類して排列した。これらは、その字が漢字を構成するとき、偏へにあるか、旁へにあるか、冠頭にあるかによつて、字形が変化したものである。
ハ 新たに小部の次にㄣ部を設け、旁・学・覚などの字を収録した。

二 字形は著しく違つているが同一部首として統括したものに、次の部首がある。（↓で示す部首に属する）

ネ ↓示部 王 ↓玉部 耂 ↓老部 艸 ↓艸部
卩（右側） ↓邑部 卩（左側） ↓阜部 食 ↓食部

- 10 一見、部首が明らかでない場合、また部首を誤まつて検索した場合などでも、求める漢字が容易に検出できるよう配慮した。例えば、間は口部に属するが、門部三画にも参照親字を重複して掲げた。
- 11 **【及】** ⑤ **【及】** ⑥
- 一見、部首が明らかでない場合、また部首を誤まつて検索した場合などでも、求める漢字が容易に検出できるよう配慮した。例えば、間は口部に属するが、門部三画にも参照親字を重複して掲げた。

- 12 各頁の柱に、同画数の部首を、右から左に本辞典の部首排列と同じ順序に並べて記した。〔〕内にその頁の該当部首を記してある。本辞典では、およそ次のような引き方ができる。
- 13 **イ** 求める漢字の所属部首がわかる場合。(この場合、所属部首をまちがえて引いてもよい)
- 14 **甲** おおよそその見当で直接本文を開き、柱の部首見出しで引く。
- 15 **乙** 部首索引で頁数を調べて引く。
- 16 **口** 音訓がわかる場合は、音訓索引で引く。
- 17 **ハ** 総画数を数えて、総画索引で引く。

画数の数え方

部首内での画数を、次の例のように親字の上に記した。

【修】

(人部の八画であることを示す)

- 15 画数の数え方は、「筆順指導の手引き」(昭和三十三年三月、文部省)によつたが、その他、次の基準によつた。
- 16 止・足などが他の字の構成部分となるとき、例えば此・露の止・足は、従来、単体の止・足より一画少なく数えていたが、その場合も単体の数え方に統一した。
- 17 臣は従来六画に数えていたが、「筆順指導の手引き」によつて

七画に数えた。

当用漢字などの種類と記号

当用漢字・人名用漢字・補正漢字・制限漢字などは、親字の下に次の記号を用いてそれを明らかにした。

⑤ 当用漢字表にある一八五〇字のうち、教育漢字を除く九六九字。

⑥ 当用漢字のうち、教育漢字に指定された八八一字。

⑦ 人名用漢字別案の九二字。

⑧ 当用漢字補正案(昭和二十九年三月、国語審議会発表)で提案された三〇字。ただし、うち二字は当用漢字であるが、字体・音訓のみ変えたもの。

⑨ 右の補正案で削るように提案された二八字。

△ 当用漢字表などのいずれにも含まれない漢字。(この記号は、熟語の見出し漢字にも適用し、その場合は、漢字の右肩に付した)

⑩ わが国で作られた漢字。

19 当用漢字音訓表に認められている音と訓をその親字の下に記した。(10の例を参照のこと)

20 音はかたかな、訓はひらがなで表記した。(この表記の方式は、熟語の読み方や説明文のルビにも応用してある)

21 音と訓はいずれも太字で示したが、訓の送りがない部分は並字で示した。

漢字の使用頻度数表示

22 漢字の現代における使用頻度数を、「現代雑誌九十種の用語用字」(2)漢字表、昭和三十八年国立国語研究所報告22(1)によつて、参考までに掲示した。

23 右の調査は、昭和三十一年一月号から十二月号までの各部門の雑誌九十種を対象としたものであるが、その中に現われた漢字の数は三三二八字、同字の重複使用を累計した延べ数は二八〇〇九四字である。なおこの三三二八字に追跡調査に表われた一七七字を加えると、総計漢字数は三五〇五字となる。

24

その中、使用度数が九回以上の漢字は一九九五字（三三二・八字の六〇％）、延べ二七六一一五字（延べの九八・六％）であるが、これを三段階に分けて、次の記号で親字の右肩に示した。

㊦ 使用度数一〇一以上の六五三字。

㊧ 使用度数一〇〇以下の六三五字。

㊨ 使用度数三〇以下の九までの七〇七字。

使用度数八以下の五一〇字と追跡調査に表われた一七七字、計一六八七字は、使用頻度数の対象としては考えられないが、参考までに㊩の記号で示しておいた。

25

26 音

字音は、漢音・呉音・唐音・慣用音をあげ、併せて現代中国語音を示し、また一〇六韻分類によって韻目を掲げた。

字音は、漢音・呉音の順に示し、区別した。ただし当用漢字音訓表の音は、呉音・漢音の順である。音が一つしか示されていないのは、漢音と呉音が同じものである。なお、字音の表記は、かたかなで現代表記を示し、（ ）内に旧表記をしるした。

唐音（または宋音ともいう）は、わが国で用いられたもののみを採録し、㊪の記号を付けて他と区別した。

慣用音は次の二通りに分類した。

イ 漢音・呉音がほとんど用いられず、慣用音のみ用いられるものは、㊫の記号で示した。

27

28

29

5 実

シツ 魔 側 ジツ

口 特殊な場合にのみ用いられる慣用音は、㊬の記号で示した。

11 聖

アツ 聖

字音のうちで特によく用いられる音は、太字で示した。（29の例を参照のこと）

現代中国語音は、「ローマ字（「漢語拼音方案」中華人民共和国、一九五七年一月）によって表記した。発音のしかたの大体は、凡例の末尾に掲げた「かな表記による中国語音一覽」を参照されたい。

32

現代中国語音の四声（声調）は、北京語によって次の記号で示した。

一 陰平 二 陽平 三 上声 四 去声

それぞれ、一声、二声、三声、四声と略称し、一声は高く平らか、二声は低から高へ急に上る、三声は低くゆっくり、四声は高から低へ急に下る、というアクセントを示したものである。

韻分類は一〇六分類に従った。分類の細目については附録の漢詩についての項を参照されたい。

韻字は㊭で囲み、声調は四隅に小円を附して次のように示した。

平声 上声 去声 入声

それぞれ、一声、二声、三声、四声と略称するが、中古の漢語の分類であって、現代中国語のそれとは異なる。実際の発音の仕方は明らかでないが、現代語（北京語による）のそれとの対応を示せば次の通りである。

漢語 平 上 去 入

現代語 陰平 陽平 上声 去声

一つの漢字に二つ以上の字音があり、字音が異なるのに対応して意味が異なるものは、字音と字義のそれぞれに㊮㊯㊰㊱の記号を用いて相対応せしめた。

3 中

チウ 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

明

親字の意味の説明は、㊲㊳㊴㊵（音韻の項を参照のこと）㊶㊷㊸㊹㊺の記号を、また、わが国だけに用いられる訓義には㊻の記号を付した。

一字に多くの意味がある場合には、本義から転義へ、歴史的に古い意味から新しい意味へ説明することを原則としたが、この原則を適用できないものは、現代に最も普通に用いられている意味から説明した。

38 おもな訓を太字（ただし、送りがなの部分は並字）で示し、その文語形、および歴史的かなづかいを（ ）に包んで示した。

〔乃〕

③ ナイ 𠂔

① すなわち（すなはち）。

39 訓の意味を明確にするために、その訓と同じ意味の漢字を（ ）内に記した。

〔采〕

③ サイ 𠂔

① とる採。③ いろどり彩。

40 意味の理解に必要と思われるものに、↓の記号を付して、参照する語を示した。

41 意味が同じに用いられている語にはⅡの記号を付して、その同意語を示した。

〔九〕

③ キウ 𠂔

③ キウ 𠂔

① あつまる。また、あつめる。あわせ。

42 意味が反対の関係にある語（対義語）は、次の様に記した。

〔上〕

③

① うえ（う）。かみ。下の対。

43 説明文の漢字の中、読みにくいものにはルビを付した。その場合、音読みはかたかな、訓読みはひらがなで示した。

44 意味の理解に資するために、つとめて用例を掲げた。用例は「」に包み、用例の意味が難解であると思われるものには、その解釈を（ ）内に示した。

名乗・姓氏・地名

45 日本語で、漢字を用いて表わした、名乗・姓氏・地名のうち、特にむずかしい読み方をするものを選び、その読み方を親字の説明の項の末尾の○印以下に示した。

46 その場合、親字一字の、名乗に用いられた読み方は、ひらがなで示した。

47 次に姓氏・地名は、先に漢字表記を掲げ、その下に割注の形で

解 字

読み方を示した。読み方は、音読み・訓読みいずれもひらがなで施した。

48 漢字の字体・音韻・字義について、その成り立ちや語源を「解字」の項で示した。ここでは、およそ次の項目について説明した。

49 古い字形・六書の別・意符・音符・本義・転義・引伸義・借用義・正字と通行字との関係など。

50 解字は、部首文字、象形・指事文字のすべてと、当用漢字・人名用漢字・補正漢字の範囲に限った。その他の文字は、多くは形声文字に属し、以上の説明からほぼ類推されるものである。現在通行している楷書体と、篆文・金石文・甲骨文などの古い字形が著しく異なるときは、なるべく古い字形を掲げるようにした。

参 考 欄

51 漢字の字体、古字・正字・俗字・略字・同字 説明の補足、「同音の漢字による書きかえ字」（国語審議会発表）などを、参考として◇の項に説明した。

52 参考欄で引けた、古字・正字・俗字・略字・同字などの漢字は、総画索引で引けるようにした。（詳しくは、総画索引の項の説明を参照されたい）

熟語の見出し

53 見出し漢字は、新字体のものは新字体を用い、二字目以下の旧字体が新字体と著しく異なっている場合には、旧字体を（ ）内に示した。

【中枢（樞）】

54 熟語の見出し漢字のうち、新字体以外の漢字にはすべて右肩に△印を付した。これは親字の△の記号の用い方と同一である。

55 ただし熟語では人名用漢字にも△印を付した。「同音の漢字による書きかえ」（国語審議会発表）によって使用

- 63 人名には生卒年を西洋紀元によって説明文の末尾の()内にし
るした。
- 62 61 用例中の、見出し語が三字以上のものは——で略示した。
特に必要と思われるものに出版を掲げた。出典名(書名・作者
と詩文の題名)は()内に示し、その場合の引例文には「」の
記号を省略した。
- 60 意味の理解に資するため、つとめて用例を掲げた。用例の掲げ
方は、親字の場合と同様である。
- 口 読み方の違いに対応して意味が違ふ場合は、番号を改めて、次
のように記した。
【三易】イシ ①……②……
意味の理解に資するため、つとめて用例を掲げた。用例の掲げ
方は、親字の場合と同様である。
- 59 イ 読み方が二通り以上ある場合は、次の文語形を()内に示した。
読み方が違つても意味が同じ場合は、並記した。
【俊馬】ベシ・バシ
【紅葉】あか・はな
- 58 読み方は、現代表記によって、音読みをかたかな、訓読みをひ
らがなで示した。また訓読みにはその文語形を()内に示した。
- 熟語の読み方
- 57 熟語の排列は、字数や画数にかかわらず二文字目の字音によつ
て五十音順に排列した。ただし、返読するもの(親字が下にき
て返り点のつくもの)は末尾においた。
- 熟語の排列
- 56 同一の見出し漢字ではまる同音同義の熟語は、同一のみだし
中にまとめた。これらの漢字は、同字・正字・古字・略字など
の関係にあるか、または、互いに通用して用いられる関係にあ
るものである。
【久・潤・久・潤】カヌ
【風概・風・槩】カザ

- 67 索引 見返しに部首索引、巻首に音訓索引、巻末に絵画索引を掲げた。
また、別に単葉の部首索引カードを附し、部首検索の用に供し
た。
- 66 索引 見返しに部首索引、巻首に音訓索引、巻末に絵画索引を掲げた。
また、別に単葉の部首索引カードを附し、部首検索の用に供し
た。
- 65 附 録 附録として次のものを掲げた。これらの利用については、各項
の初めに示した説明を参照されたい。
同訓異義 漢文について 文章について 漢詩につい
て 漢字について 時刻・方位表 中国服飾図 中
国歴史地図 中国主要都市名変遷表 中国歴代王朝表
中国学芸年表 中国年号表 日本年号表 草字彙
ひらがな書体表 漢字の書き順
なお、部首索引カードの裏に、歴代度量衡変遷表と度量衡換算
表、裏見返しに中国現代地図を示した。
- 64 図 版 什器・器械・服飾・武器などの説明の理解に資するために、図
版を豊富に掲げた。その中、青銅器・陶器などの現存するもの
は、できうるかぎり実物写真で示すようにした。
なお、服飾関係のものは、附録の服飾図を参照されたい。

かな表記による中国語音一覧の解説

1. この表は中国語音を漢語拼音方案によって表記したものと、ウェード式表記、及び便宜的にかなをつかって表記したものとを対照させたものである。発音の詳細については下の各項を参照されたい。(・は注を示す。)

字母表

2. 中国語音表記に使用される26のアルファベットとその名称。

字母 Aa Bb Cc Dd Ee Ff Gg Hh Ii
名称 アー ベー ツェー デー オ エフ ゲー ハー イー

Jj Kk Ll Mm Nn Oo Pp Qq Rr
ジュ ケー エル エム エヌ オー ペー チュ アル

Ss Tt Uu・Vv Ww Xx Yy Zz
エス テー ワー ヴェー ワー シー ヤー ツェ

* Vは少数民族語・方言・外来語以外には使用しない。

音節

3. 中国語の実際の音節は「韻母」のみのものと「声母+韻母」の組み合わせによってできているものがある。韻母とは、音節のあたまにあらわれる子音を除いた部分で、例えば、hǎo(好)のao, xué(学)のueなどである。

声母とは音節のあたまにあらわれる子音で、例えば、tiān(天)のt, xià(下)のxなどである。

イ. 韻母のみのもの。è 餓 ài 愛 ao 奥

ロ. 声母+韻母のもの。dōng 東 guó 国 shān 山

漢字

4. また、中国語の音節はすべて漢字の一字に相当する。つまり漢字一字は書写の単位であると同時に、音の単位でもあるわけである。

四声

5. 中国語の一言節(一語)は、それぞれの語が基本的な四通りの音のだし方(声調)をもつ。同音語はこの声調の相違によって意味の区別ができるわけである。例えばliúという音で説明すると、

一声 liú 溜 * 四声の記号 - - - はそれぞれの音

二声 liú 流 節の主要な母音(主母音)の上に

三声 liú 柳 つけられる。

四声 liú 六

のように声調により相当する漢字は異なっている。なお、本文の凡例、31~34を参照されたい。

声母の分類とその発音

[]内は国際音標文字、()内は声母の発音のため付した韻母、ひらがなは有気音、かたかなは無気音を示す。

6. 声母の発音

イ. 両唇音 上下の唇によって調音される子音。

b[p] p[p'] m[m]

b(a) ……バ音にならないように軟かく(バ)音。無気音。bā 八 bǎ 扒 bā 把

p(a) ……パ音。有気音。pà 爬 pà 怕

m(a) ……日本語の「マ」よりも上下の唇を強くかみ合

わせて出す音。mā 麻 mǎ 馬

ロ. 唇齒音 上前歯と下唇による子音でf[f]音。

f(a) ……下唇を上前歯にあてがって発する。(フ)と

(ア)の二音になってはいけない。fā 発 fá 乏

ハ. 舌尖音 舌の先端による子音。d[t] t[t'] n[n]

l[l]

d(a) ……ダ音にならないように軟らかい(ク)音。無気音。dā 答 dǎ 打 dà 大

t(a) ……タの有気音。tā 他 tà 踏

n(a) ……舌尖を硬口蓋にあてて出す音。ná 拿 nà 納

ニ. 舌根音 舌の奥の部分と軟口蓋による子音。

g[k] k[k'] h[x]

g(a) ……「ガ」音にならないように軟かく(カ)音を出す。無気音。gā 嘎

k(a) ……カの有気音。kà 踏

h(a) ……日本語の「ハ」音よりも、もつとのどの方向に力を入れて出す音。hā 哈

ホ. 舌端音 舌の前方と硬口蓋による子音。j[tɕ]

q[tɕ'] x[x]

j(i) ……「チ」音にならないように軟かく(チ)音を出す。無気音。jī 急 jǐ 己

q(i) ……j(i)の有気音。qí 七 qǐ 其 qǐ 起

x(i) ……日本語の「シ」。アルファベットのc音のような鋭いひびきはない。xī 西 xǐ 習 xǐ 洗 xì 細

* j・q・xに続く韻母はiまたはüだけでありこの場合üはuでよい。ju(jū), qu(qū) xuan(xuàn)

ヘ. 捲舌音 舌さきをおごにまるめあげて出す子音。

zh[tʂ] ch[tʂ'] sh[ʃ] r[ʃ]

zh(i) ……舌全体をのどの方へひきよせ、舌の先をまるめあげて、硬口蓋にあて、息が舌さきと口蓋の間から押し出る時の音で、(チ)に似ているが、唇は上下にひらいているのははっきりした(イ)音でなく、あいまいな(イ)音が出る。無気音。

zhī 支 zhí 直

ch(i) ……zhの有気音。chī 吃 chí 池 chì 赤

sh(i) ……zhとは同じだが舌さきは硬口蓋にふれないで、僅かに息の出る路を残しておいて(シ)音を出す。唇は上下にひらいておく。shī 詩 shí 時

r(i) ……shと同じ要領で(リ)音を出す。舌さきを口蓋につけると(リ)となる。r は(リ)の漢音のようにきこえる。rì 日

* zhī, chí, shì, rì の場合、ji(チ), qi(チ), xi(シ), li(リ)と区別するためには、ち、し、りを書きわけた。

ト. 舌齒音 舌さきと前歯による子音。z[tʂ]

c[tʂ'] s[s]

z(i) ……上下の歯を軽くかみあわせ、舌さきをあわせ目におさえつけて(ツ)音を発し、唇は上下に開いたまゝ。従って母音(ウ)音はあいまいなものとなる。無気音。zī 姿 zǐ 子 zì 自

c(i) ……ziの有気音。cí 詞 cì 次

s(i) ……同じ要領で(ス)音を出す。sī 私 sǐ 死 sì 四

漢語拼音 字	漢語拼音 母	仮名	ウエード式 ローマ字	漢語拼音 字	漢語拼音 母	仮名	ウエード式 ローマ字	漢語拼音 字	漢語拼音 母	仮名	ウエード式 ローマ字
qun	チ	ェイン	ch'ün	ta	た		t'a	ying	イン		ying
ran	ラン		jan	tai	タイ		t'ai	yo	ヨ		yo
rang	ラン		jang	tan	タン		t'an	yong	ユイオン		yung
rao	ラオ		jao	tang	タン		t'ang	you	イェウ		yu
re	ロ	ヲ	jê	tao	タオ		t'ao	yu	ユイ		yü
ren	レン		jên	te	ト	ヲ	t'ê	yuan	ユイアン		yian
reng	ロン		jêng	teng	トン		t'êng	yue	ユイエ		yüeh
ri	リ		jih	ti	ティ		t'i	yun	ユイン		yün
rong	ルン		jung	tian	ティエン		t'ien	za	ツァ		tsa
rou	ロ		jou	tiao	ティアオ		t'iao	zai	ツァイ		tsai
ru	ル		ju	tie	ティエ		t'ieh	zan	ツァン		tsan
ruan	ロアン		juan	ting	ティン		t'ing	zang	ツァン		tsang
rui	ロエイ		jui	tong	トウオン		t'ung	zao	ツァオ		tsao
run	ルウン		jun	tou	トウ		t'ou	ze	ツォ		tsê
ruo	ルウオ		jo	tu	トゥ		t'u	zei	ツェイ		tsei
sa	サ		sa	tuan	トゥアン		t'uan	zen	ツェン		tsên
sai	サイ		sai	tui	トゥエイ		t'u	zeng	ツェン		tsêng
san	サン		san	tun	トゥン		t'un	zha	チャ		cha
sang	サン		sang	tuo	トゥォ		t'o	zhai	チャイ		chai
sao	サオ		sao	wa	ワ		wa	zhan	チャン		chan
se	ソ		sê	wai	ワイ		wai	zhang	チャン		chang
sen	セン		sên	wan	ワン		wan	zhao	チャオ		chao
seng	ソン		sêng	wang	ワン		wang	zhe	チャ		chê
sha	シャ		sha	wei	ウェイ		wei	zhei	チェイ		chei
shai	シャイ		shai	wen	ウェン		wên	zhen	チェン		chên
shan	シャン		shan	weng	ウェン		wêng	zheng	チェン		chéng
shang	シャン		shang	wo	ウォ		wo	zhi	チ		chih
shao	シャオ		shao	wu	ウ		wu	zhong	チュウオン		chung
she	シ	ヲ	shê	xi	シ		hsi	zhou	チョウ		chou
shei	シェイ		shei	xia	シ	ア	hsia	zhu	チュ		chu
shen	シェン		shên	xian	シ	エン	hsien	zhua	チャ		chua
sheng	シェン		shêng	xiang	シ	アン	hsiang	zhuai	チャイ		chuai
shi	シ		shih	xiao	シ	ア	hsiao	zhuan	チャン		chuan
shou	ショウ		shou	xie	シ	エ	hsieh	zhuang	チャン		chuang
shu	シュ		shu	xin	シン		hsin	zhui	チャイ		chui
shua	ショ	ア	shua	xing	シン		hsing	zhun	チョン		chun
shuai	ショ	アイ	shuai	xiong	ショ	オン	hsiong	zhuo	チュ	オ	cho
shuan	ショ	アン	shuan	xiu	ショ		hsiu	zi	ツ		tzü
shuang	ショ	アン	shuang	xu	シュ	イ	hsü	zong	ツウ	オン	tsung
shui	シュ	エイ	shui	xuan	シュ	イ	hsüan	zou	ツウ		tsou
shun	シュ	ン	shun	xue	シュ	イ	hsüeh	zu	ツ		tsu
shuo	シュ	オ	shuo	xun	シュ	イン	hsün	zuan	ツ	アン	tsuan
si	ス		ssü	ya	ヤ		ya	zui	ツ	エイ	tsui
song	ス	オン	sung	yai	ヤ	イ	yai	zun	ツ	エン	tsun
sou	ソ		sou	yan	イ	エン	yen	zuo	ツ	オ	tsu
su	ス		su	yang	ヤ	ン	yang				
suan	ソ	アン	suan	yao	ヤ	オ	yao				
sui	ソ	エイ	sui	ye	イ	エ	yeh				
sun	ソ	ン	sun	yi	イ		i				
suo	ス	オ	so	yin	イン		yin				

漢語拼音 字母	仮名	ウエード式 ローマ字	漢語拼音 字母	仮名	ウエード式 ローマ字	漢語拼音 字母	仮名	ウエード式 ローマ字
hm		hm	lei	レイ	lei	neng	ノん	nēng
hng		hng	leng	ロン	lēng	ng	ん	ng
hong	ホウオン	hung	li	リ	li	ni	ニ	ni
hou	ホウ	hou	lia	リア	lia	nia	ニア	nia
hu	ホウ	hu	lian	リエン	lien	nian	ニエン	nien
hua	ホア	hua	liang	リアん	liang	niang	ニあん	niang
huai	ホアイ	huai	liao	リアオ	liao	niao	ニアオ	niao
huan	ホアン	huan	lie	リエ	lieh	nie	ニエ	nieh
huang	ホアん	huang	lin	リン	lin	nin	ニン	nin
hui	ホエイ	hui	ling	リン	ling	ning	ニン	ning
hun	ホエン	hun	liu	リョウ	liu	niu	ニョウ	niu
huo	ホウオ	huo	long	ルウオン	lung	nong	ヌウオン	nung
ji	チ	chi	lou	ロウ	lou	nou	ノウ	nou
jia	チア	chia	lu	ルウ	lu	nu	ヌウ	nu
jian	チエン	chien	luan	ロアン	luan	nuan	ノアン	nuan
jiang	チアん	chiang	lun	ロエン	lun	nuc	ヌウオ	no
jiao	チアオ	chiao	luo	ルウオ	lo	nü	ニュー	nü
jie	チエ	chieh	lü	リュイ	lü	nüe	ニューエ	nüeh
jin	チン	chin	luan	リュイアン	luan	o	オ	o
jing	チん	ching	lue	リュイエ	lueh	ou	オウ	ou
jiong	チウオン	chiung	lün	リュン	lün	pa	パ	p'a
jiu	チョウ	chiu	m	ム	m	pai	パイ	p'ai
ju	チュイ	chü	ma	マ	ma	pan	パン	p'an
juan	チュイアン	chüan	mai	マイ	mai	pang	パン	p'ang
jue	チュイエ	chüeh	man	マン	man	pao	パオ	p'ao
jun	チュイン	chün	mang	マン	mang	pei	ペイ	p'ei
ka	カ	k'a	mao	マオ	mao	pen	ペン	p'en
kai	カイ	k'ai	me	モヲ(マ)	mē	peng	パン	p'eng
kan	カン	k'an	mei	メイ	mei	pi	ピ	p'i
kang	カン	k'ang	men	メン	mēn	pian	ピエン	p'ien
kao	カオ	k'ao	meng	モン	mēng	piao	ピャオ	p'iao
ke	コ	k'è	mi	ミ	mi	pie	ピエ	p'ieh
ken	ケン	k'en	mian	ミエン	mien	pin	ピン	p'in
keng	コン	k'ēng	miao	ミャオ	miao	ping	ピン	p'ing
kong	クウオン	k'ung	mie	ミエ	mieh	po	ポ	p'o
kou	クウ	k'ou	min	ミン	min	pou	ポウ	p'ou
ku	ク	k'u	ming	ミン	ming	pu	プ	p'u
kua	クア	k'ua	miu	ミョウ	miu	qi	チ	ch'i
kuai	クアイ	k'uai	mo	モ	mo	qia	チア	ch'ia
kaun	クアン	k'uan	mou	モウ	mou	qian	チエン	ch'ien
kuang	クアん	k'uang	mu	ム	mu	qiang	チアん	ch'iang
kui	クイ	k'ui	n	ン	n	qiao	チアオ	ch'iao
kun	クン	k'un	na	ナ	na	qie	チエ	ch'ieh
kuo	クウオ	k'uo	nai	ナイ	nai	qin	チン	ch'in
la	ラ	la	nan	ナン	nan	qing	チん	ch'ing
lai	ライ	lai	nang	ナン	nang	qiong	チウオン	ch'iong
lan	ラン	lan	nao	ナオ	nao	qiu	チョウ	ch'iu
lang	ラン	lang	ne	ナヲ(ナ)	nē	qu	チュイ	ch'u
lao	ラオ	lao	nē		ne	quan	チュイアン	ch'ian
le	ロ	lê	nen	ネン	nēn	que	チュイエ	ch'ueh

かな表記による中国語音一覧

漢語拼音 字母	仮名	ウエード式 ローマ字	漢語拼音 字母	仮名	ウエード式 ローマ字	漢語拼音 字母	仮名	ウエード式 ローマ字
a	ア	a	chu	チュ	ch'u	en	エン	ên
ai	アイ	ai	chua	チャ	ch'ua	eng	エン	êng
an	アン	an	chuai	チャイ	ch'uai	er	アル	êrh
ang	アン	ang	chuan	チャン	ch'uan	fa	ファ	fa
ao	アオ	ao	chuang	チャン	ch'uang	fan	ファン	fan
ba	バ	pa	chui	チャイ	ch'ui	fang	ファン	fang
bai	バイ	pai	chun	チュン	ch'un	fei	フェイ	fei
ban	バン	pan	chuo	チュオ	ch'o	fen	フェン	fên
bang	バン	pang	ci	ツ	tz'ü	feng	ファン	fêng
bao	バオ	pao	cong	ツォン	ts'ung	fo	フォ	fo
bei	ベイ	pei	cou	ツォウ	ts'ou	fou	フォウ	fu
ben	ベン	pên	cu	ツウ	ts'u	fu	フウ	fou
beng	ボン	pêng	cuan	ツォン	ts'uan	ga	カ	ka
bi	ビ	pi	cui	ツォイ	ts'ui	gai	カイ	kai
bian	ビエン	pian	cun	ツォン	ts'un	gan	カン	kan
biao	ビアオ	piao	cuo	ツォオ	ts'o	gang	カン	kang
bie	ビエ	pieh	da	タ	ta	gao	カオ	kao
bin	ビン	pin	dai	タイ	tai	ge	コ	kê
bing	ビン	ping	dan	タン	tan	gei	ケイ	kei
bo	ボ	po	dang	タン	tang	gen	ケン	kên
bu	ブ	pu	dao	タオ	tao	geng	コン	kêng
ca	ツァ	ts'a	de	ト	tê	gong	クォン	kung
cai	ツァイ	ts'ai	dei	テイ	tei	gou	コウ	kou
can	ツァン	ts'an	deng	トン	têng	gu	ク	ku
cang	ツァン	ts'ang	di	ティ	ti	gua	コア	kua
cao	ツァオ	ts'ao	dian	ティエン	tien	guai	コアイ	kuai
ce	ツァ	ts'ê	diao	ティアオ	tiao	guan	コアン	kuan
cen	ツァン	ts'ên	die	ティエ	tieh	guang	コアン	kuang
ceng	ツァン	ts'êng	ding	ティン	ting	gui	コエイ	kui
cha	チャ	ch'a	diu	ティウ	tiu	gun	コエン	kun
chai	チャイ	ch'ai	dong	トゥォン	tung	guo	クォウ	kuo
chan	チャン	ch'an	dou	トウ	tou	ha	ハ	ha
chang	チャン	ch'ang	du	トゥ	tu	hai	ハイ	hai
chao	チャオ	ch'ao	duan	トゥアン	tuan	han	ハン	han
che	チャ	ch'é	dui	トエイ	tui	hang	ハン	hang
chen	チャン	ch'ên	dun	トゥン	tun	hao	ハオ	hao
cheng	チャン	ch'êng	duo	トゥオ	to	he	ヘ	hê
chi	チ	ch'ih	e	エ	ê	hei	ヘイ	hei
chong	チュォン	ch'ung	ê		e	hen	ヘン	hên
chou	チャウ	ch'ou	ei	エイ	ei	heng	ホン	hêng

四画

此为试读, 需要完整PDF请访问: www.ertongbook.com